



2016 信州なかのバラまつり

今回で23回目を迎えた「信州なかのバラまつり」は、「May the Rose be with you ～バラと共にあれ～」をテーマに、5月28日から6月12日まで、一本木公園において盛大に開催されました。

園内は大勢の観光客でにぎわい、訪れた人たちは、赤やピンクなど色とりどりのバラを背に記念写真を撮ったり、バラの花に顔を近づけて香りを楽しんだり、思い思いの時間を過ごしていました。

期間中は、歌や演奏のほか、バラの専門家による講演会などさまざまなイベントが行われ、咲き誇るバラとさわやかなメロディ、そしてあふれる笑顔が園内を包み込みました。





1・2・3_来園者を楽しませた歌や演奏、ダンスのステージ 4_シャッターマンのサービスも好評 5_笑顔でパンフレットを配る高校生ボランティア 6_園内で結婚式を挙げたカップル 7_河合伸志さん講演会 8_バラの会の皆さんの丁寧な手入れが園内のバラを美しく保つ 9_小山内健さん講演会 10_園内では写生コンクールも開催 11_ジャンボバラかるた大会 12_スタンプラリーで園内のスタンプを探して楽しそうに周遊する姿がたくさん見られた 13・14_聖路加国際病院名誉院長の日野原重明さんが命名し、5月に植樹したスカーレット・ヒノハラ(赤)とスマイル・シズコ(白)

